

14  
エリミヤ  
聖徒伝 235

# 恵みの雨に 浸されて

エレミヤ書 14章 日照りの裁きと主への訴え

## アウトライン

### 0. イントロダクション

I. 日照りの裁き 14:1~9

II. 裁きと訴え 14:10~22

### III. まとめと適用

恵みの雨に浸されて

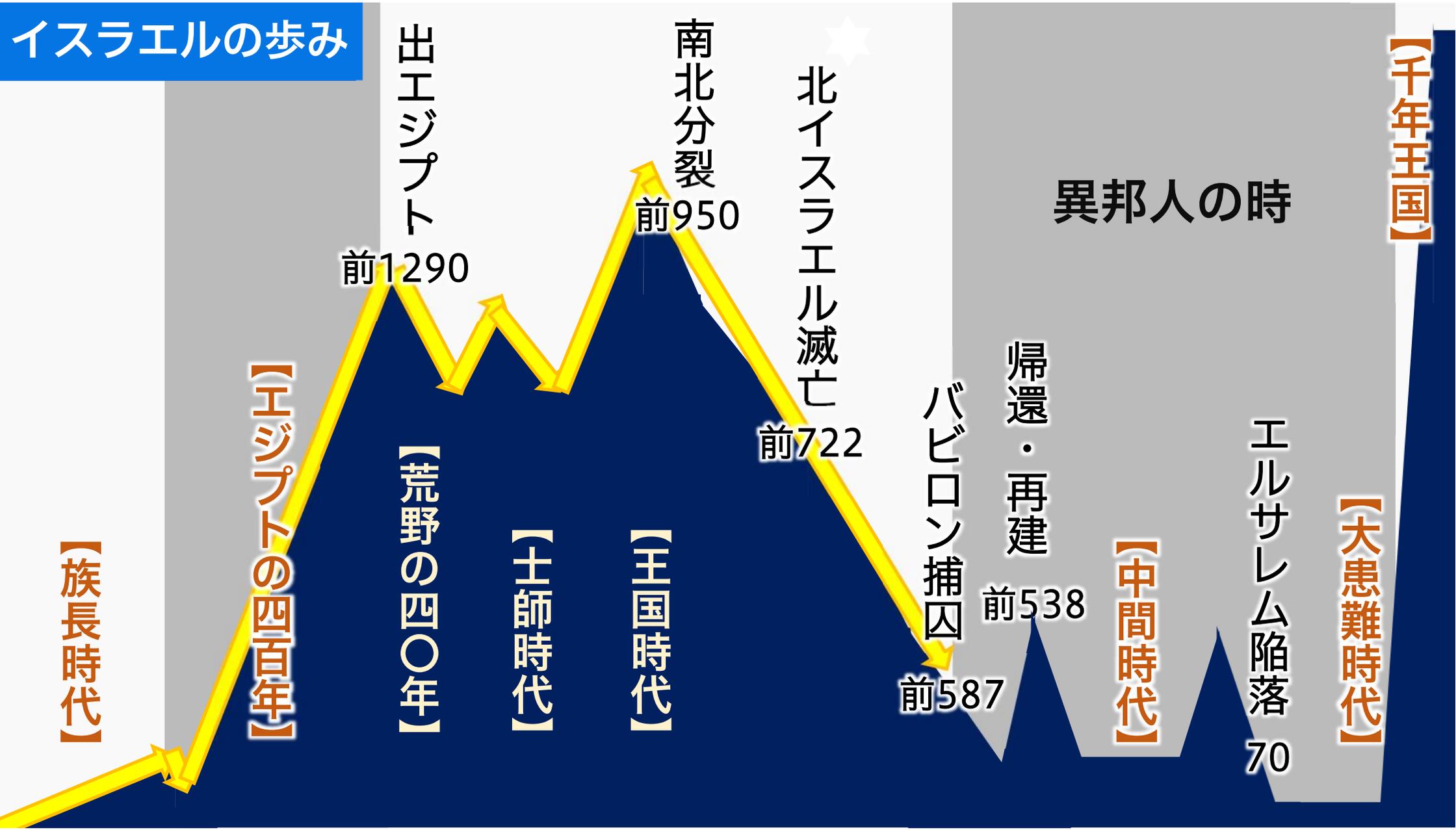


雨期のワジ

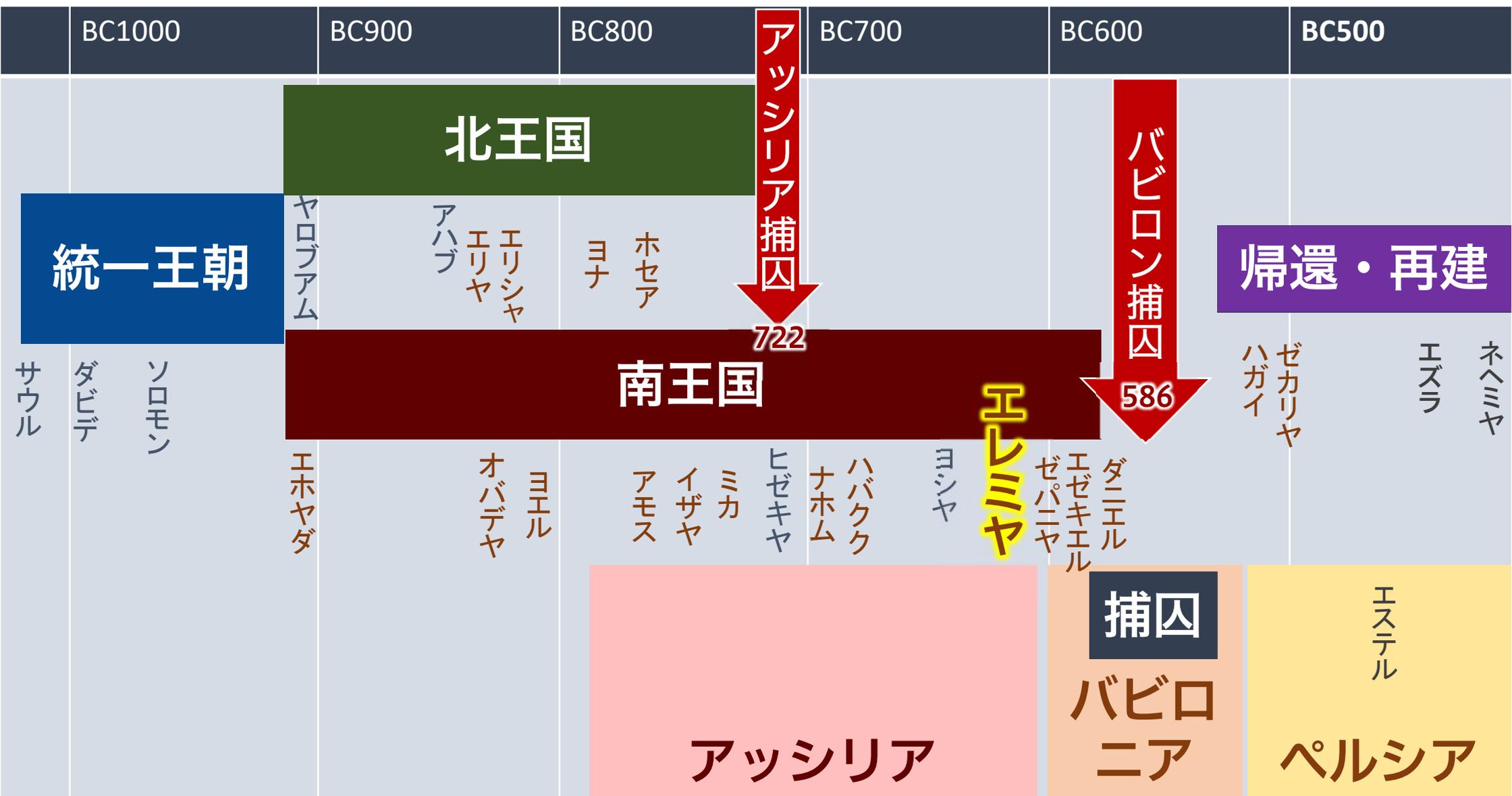


# 0. イントロダクション

# イスラエルの歩み



# イスラエル王国史



イスラエル 北王国

南王国 ユダ

アッシリア捕囚  
BC722年

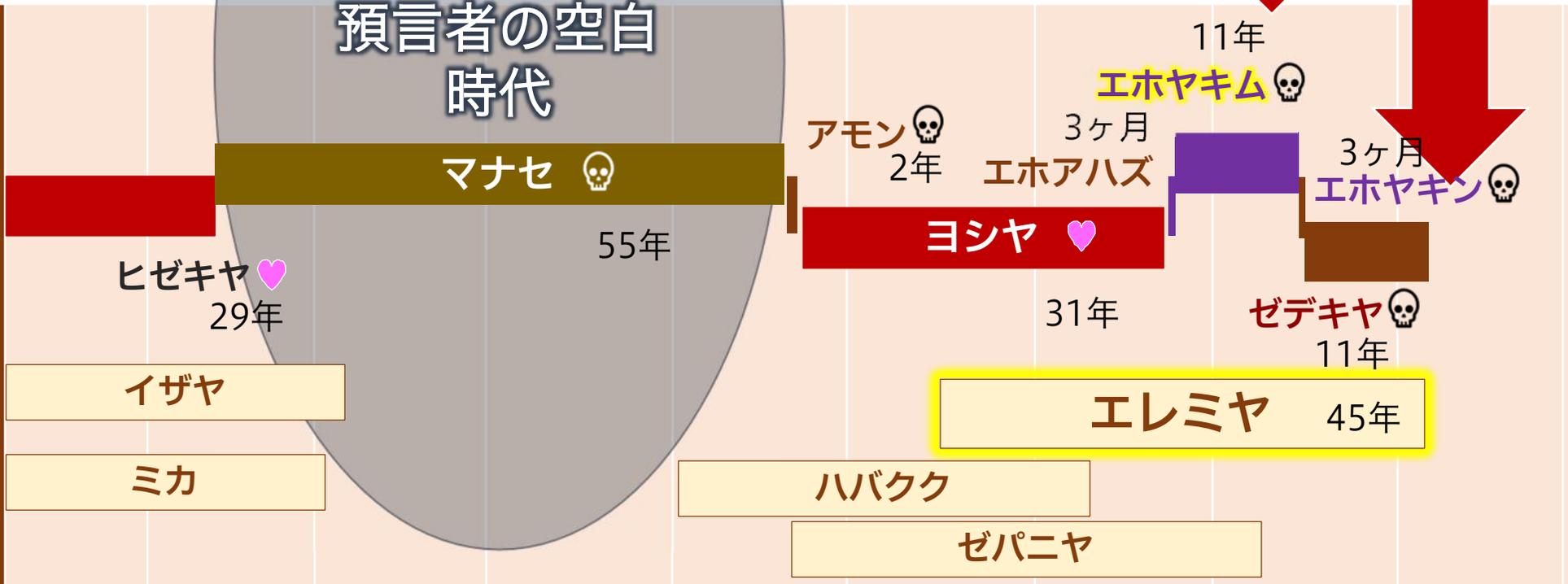
裁きの時は  
いよいよ間近!!

バビロニアの侵略

バビロン捕囚



預言者の空白時代



## エレミヤ書の構成

章	時代	おもな内容
1～12	ヨシヤ王の時代	エレミヤの召命 エルサレムの罪状と裁定
13～20	エホヤキム王の時代	捕囚の預言 <b>← バビロニアの侵略開始</b>
21～38	混沌の時代① エホヤキム、エホヤ キン、ゼデキヤ (※記述年代は前後)	帰還の希望(23~29章) エルサレムの滅亡 慰め
39～44	捕囚後	
45～51	混沌の時代② エホヤキム、エホヤ キン、ゼデキヤ (※記述年代は前後)	エルサレムの滅亡 諸国への預言
52	まとめ	エレミヤの生涯

# イスラエルの気候

■ 雨期と乾期にははっきり分かれる。

雨期：11～4月頃 乾期：5～10月頃  
…前の雨(播種期)、後の雨(収穫期)

■ 雨量は、北部、中部では比較的多いが、ネゲブの南部ではほとんどない。

■ ほとんどの川は、ワジ(水無川)。

➔ 唯一干上がらないのが、ヨルダン川  
ガリラヤ湖が、イスラエルの水がめ



## 雨は、イスラエルの神の恵み

■各地の遺跡に必ずあるのが井戸や貯水池。  
エルサレムにも豊かな泉があった。

➔水の確保が命綱

「あなたがたが渡って行って所有しようとしている地は、山と谷の地であり、**天からの雨**で潤っている。申命記11:10,11」

■雨を降らせるのは、イスラエルの神。

➔イスラエルの命は神の御手の内にある



メギドの地下深くにある貯水池

## 律法を守る者への祝福として約束された、雨

### ■ レビ記26:1~4

あなたがたは自分のために偶像を造ってはならない。  
…わたしがあなたがたの神、【主】だからである。

あなたがたはわたしの安息日を守り、わたしの聖所を  
恐れなければならない。わたしは【主】である。

もし、あなたがたがわたしの掟に従って歩み、わたしの  
命令を守り、それらを行うなら、わたしは時にかなっ  
てあなたがたに**雨を与える**。それにより地は産物を出し、  
畑の木々はその実を結ぶ。



# Ⅰ. 日照りの裁き

エレミヤ書14:1～9

ネゲブの荒野

## 宣告 喪に服す エレミヤ14:1

日照り\*のことについて、エレミヤにあった【主】のことは。

\*バツォレット…日照り、虐げ、

「主は“虐げられた”者の砦(詩9:9)」

■日照りは、神の裁きの手段の一つ

「人の子よ、この都に言え。『おまえは憤りの日にきよめられず、雨も降らない地である。エゼキエル22:24』」

■エリヤの時代のイスラエル(1列17:1)



## 律法に記された警告

### ■ 申命記 11:17

そうでないと、【主】の怒りがあなたがたに向かって燃え上がり、**主が天を閉ざし、雨は降らず**、地はその産物を出さなくなる。こうしてあなたがたは、【主】が与えようとしているその良い地から、たちまち滅び去ることになる。

## 宣告 喪に服す エレミヤ14:2

「ユダは喪に服し、その門は打ちしおれ\*、  
地に伏して嘆き悲しみ、エルサレムは哀  
れな叫びをあげる。」

\*傾き(口語)、衰える(新共)

町の門は統治機関 → 衰退しきった町



## 宣告 恥を見る者 エレミヤ14:3~4

高貴な人は、召使いに水を汲みに行かせるが、彼らが水溜めのところに来て、水は見つからず、空の器のままで帰る。彼らは恥を見\*、辱められて、頭をおおう\*。

地には秋の大雨が降らず、地面は割れて、農夫たちは恥を見\*、頭をおおう\*。

\*恥とは、神の恵みを喪失した状態

…罪を犯したアダム(創3:8)

罰を受けたミリアム(民12:14)

\*主を見上げられない罪人の状態



## 宣告 野の獣たち エレミヤ14:5～6

野の雌鹿さえ、子を産んでも捨てる。  
若草がないからだ。

野ろばは裸の丘の上に立ち、ジャッカ  
ルのようにあえぎ、目も衰え果てる。  
青草がないからだ。」

- 荒野に生息する動物が、子育てを  
放棄し、苦しむほどの厳しい日照り。



## 告白 受容 エレミヤ14:7

「私たちの咎が、私たちに不利な証言をしても、【主】よ、**あなたの御名のために事をなしてください\***。まことに私たちの背信は大きく、私たちはあなたの御前で罪の中にいます。」

\*信者が第一に求めるべきこと

名…本質、栄誉、

■罪に対する裁きは、義なる神の本質に基づく、避けがたいこと。



御心なら、裁きをも願うのが預言者の使命

## 訴え 寄留者のように エレミヤ14:8

イスラエルの望みである方、苦難の時の救い主よ。どうしてあなたは、この地にいる寄留者や、一晩だけ立ち寄る旅人のようにされるのですか。

\*なぜ、通りすがりの旅人のようによそよそしくされるのか。

■幕屋に神殿に、神の栄光が住まわれた。  
神が共におられてこそこのイスラエル。  
(神の民)



## 訴え 主にすがる エレミヤ14:9

なぜ、あなたは驚いているだけの人や、人を救えない勇士のように\*されるのですか。【主】よ。あなたは私たちのただ中におられ、私たちはあなたの御名をもって呼ばれている\*のです。私たちを置き去りにしないでください。」

\*民の苦しみを見過ごされている

\*イスラエルのアイデンティティ



裁きの正当性を認めつつ、主の憐れみを求めて祈るエレミヤ



## II. 裁きと訴え

エレミヤ書14:10～22

ネゲブの荒野

## 宣告 **さまよう民** エレミヤ14:10

この民について、【主】はこう言われる。  
「このように、彼らは**さまようことを愛し\***、その足を制することもしない。そのため、【主】は彼らを受け入れず、今、彼らの咎を覚えて、その罪を罰する。」

\*偶像を求めてさまよっている

■イスラエルは神から離れ去ったので、神はイスラエルから離れ去る。



## 宣告 禁じられた祈り 14:11~12

【主】は私に言われた。「この民のために幸いを祈ってはならない。

彼らが断食しても、わたしは彼らの叫びを聞かない。全焼のささげ物や穀物のささげ物を献げて、わたしはそれを受け入れない。かえって、剣と飢饉と疫病で、彼らを絶ち滅ぼす。」

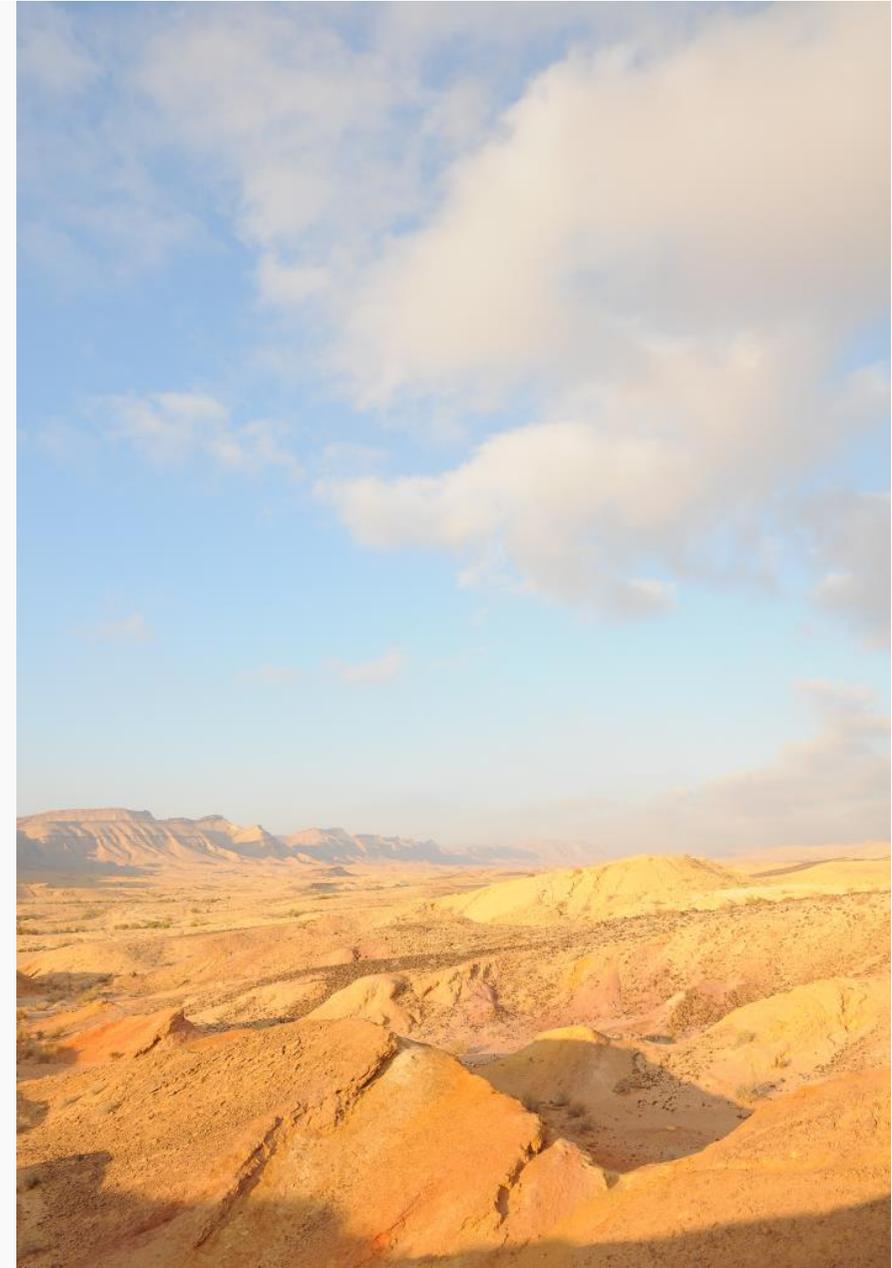
■ 確定された神の裁きを覆すことは、誰にもできない。



## 訴え 偽預言 エレミヤ14:13

私は言った。「ああ、【神】、主よ。ご覧ください。預言者たち\*は、『あなたがたは剣を見ず、飢饉もあなたがたに起こらない。かえって、わたしはこの場所で、まことの平安をあなたがたに与える』と人々に言っているではありませんか。」

- 神の警告を無にしていたのは、  
偽預言者たち\*だった。



## 警告

## 偽預言 エレミヤ14:14

【主】は私に言われた。「あの預言者たちは、わたしの名によって偽りを預言している\*。わたしは彼らを遣わしたこともなく、彼らに命じたこともなく、語ったこともない。彼らは、偽りの幻と、空しい占いと、自分の心の幻想\*を、あなたがたに預言しているのだ。

\*偽預言は、主の御名によって語られる

\*偽預言の実態



## 警告 偽預言者の末路 エレ14:15

それゆえ、わたしの名によって預言はするが、わたしが遣わしたのではない預言者たち、『剣や飢饉がこの地に起こらない』と言っているこの預言者たちについて、【主】はこう言う。『剣と飢饉によって、その預言者たちは滅び失せる』

- 偽預言者は、身をもって自らが蒔いた種の刈り取りをさせられる。

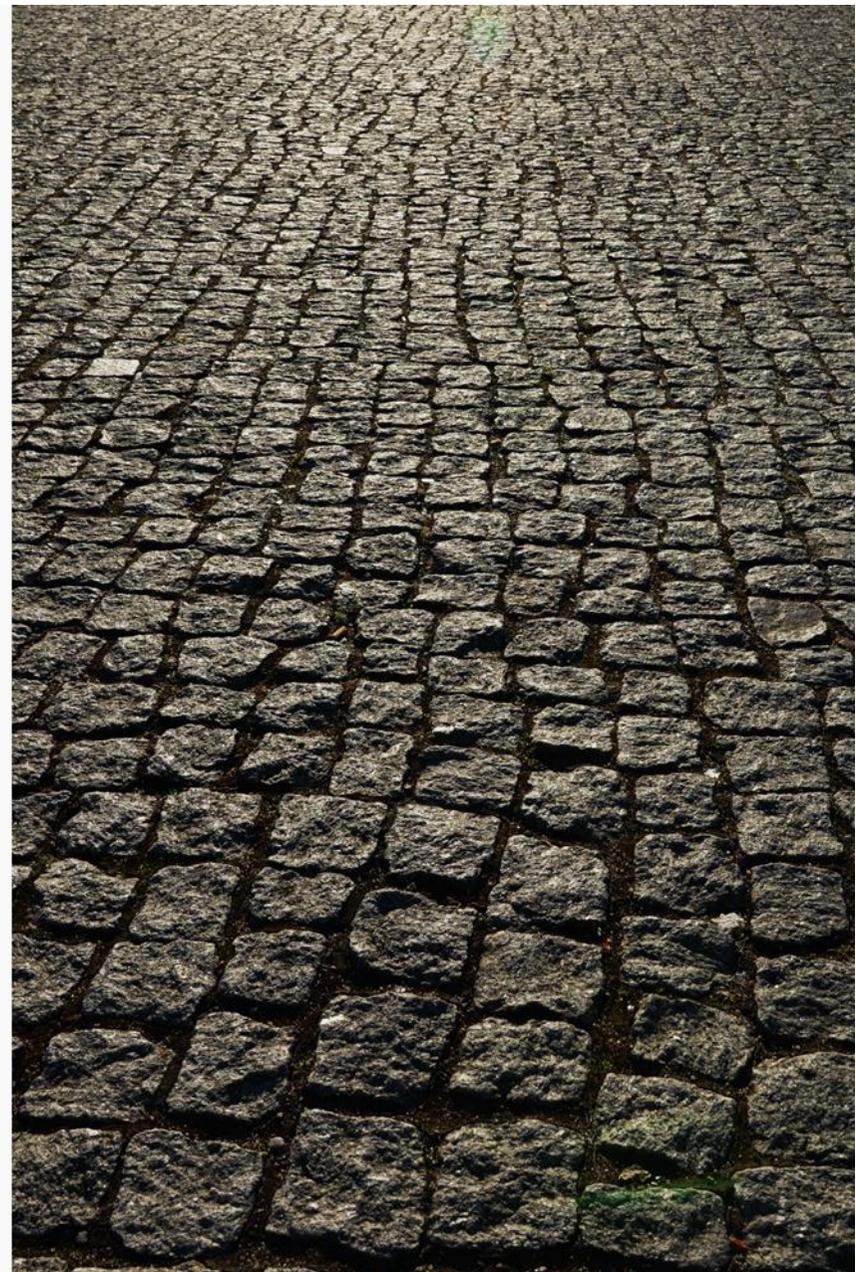


## 警告 降りかかる悪 エレミヤ14:16

彼らの預言を聞いた民も、飢饉と剣によってエルサレムの道端に放り出され、彼らを葬る者もない。彼らも、その妻も、息子、娘もそのようになる。わたしは、彼らの上に彼ら自身の悪を注ぎかける\*。

\*偽預言を求め、従うことも、悪

■偽預言に従った者にも、裁きが下る。



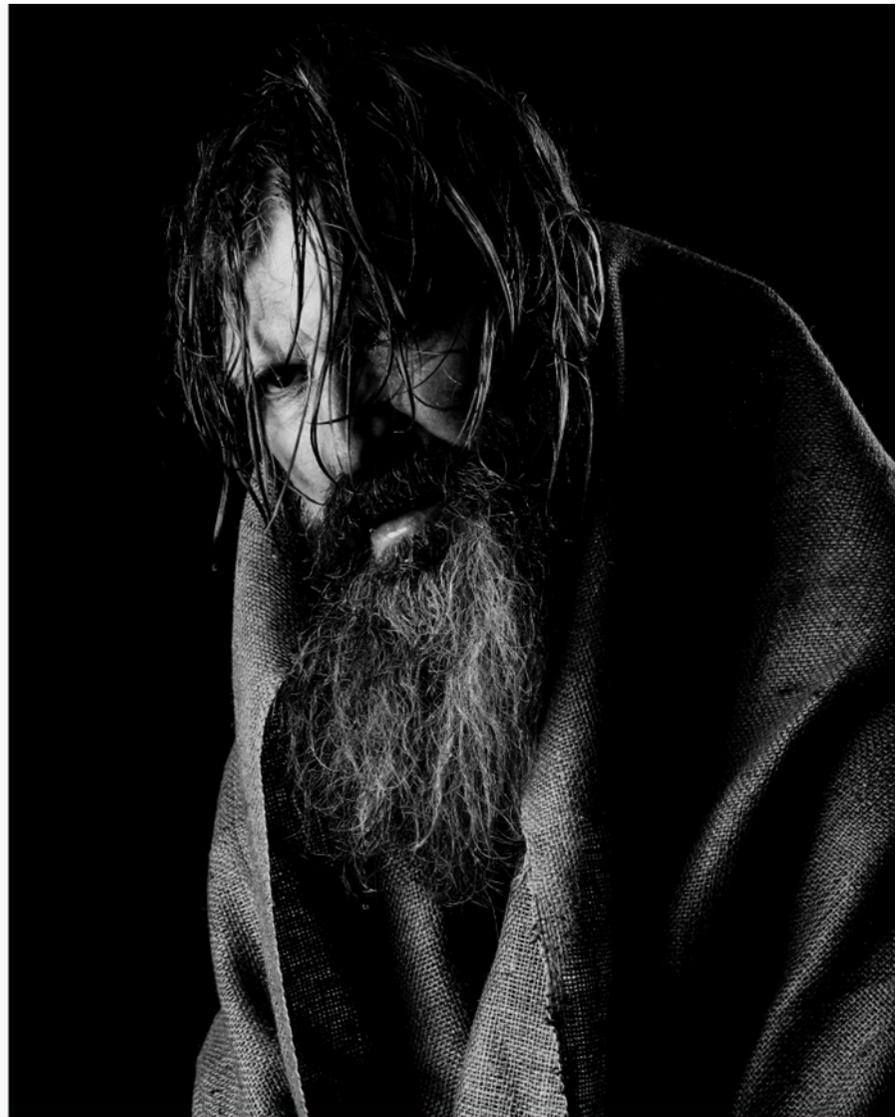
## 警告 涙をもって エレミヤ14:17

あなたは彼らに、このことばを言え。

『私の目は、夜も昼も涙を流して止まることのないように。おとめである娘、私の民の打たれた傷は大きく、それは癒やしがたい、ひどい打ち傷。』

■ 来るべき裁きの結果を、涙をもって人々に告げるよう促されたエレミヤ。

➔ この涙は、神の涙でもある



涙をもって神の裁きを告げた、「涙の預言者」エレミヤ

## 警告 閉ざされた心 エレミヤ14:18

野に出ると、見よ、剣で刺し殺された者たち。町に入ると、見よ、飢えて病む者たち。まことに、預言者も祭司も、地を歩き巡って、仕事に精を出し\*、何も知らない。』』

- \*偽預言を語り、形ばかりの儀式をし、
- 神の裁きに心を閉ざし、人々の目もそらさせ続ける偽預言者、偽祭司。



## 訴え エレミヤの祈り エレ14:19

「あなたはユダを全く退けられたのですか。あなたはシオンを嫌われたのですか。なぜ、あなたは私たちを打ち、癒やしてくださらないのですか。私たちが平安を待ち望んでも、幸いはなく、癒やしの時を待ち望んでも、ご覧ください、恐怖しかありません。」

- エレミヤは、主の御言葉を最後までしっかり聞き取った上で、祈り始める。

**祈る前に、聞いているか？**



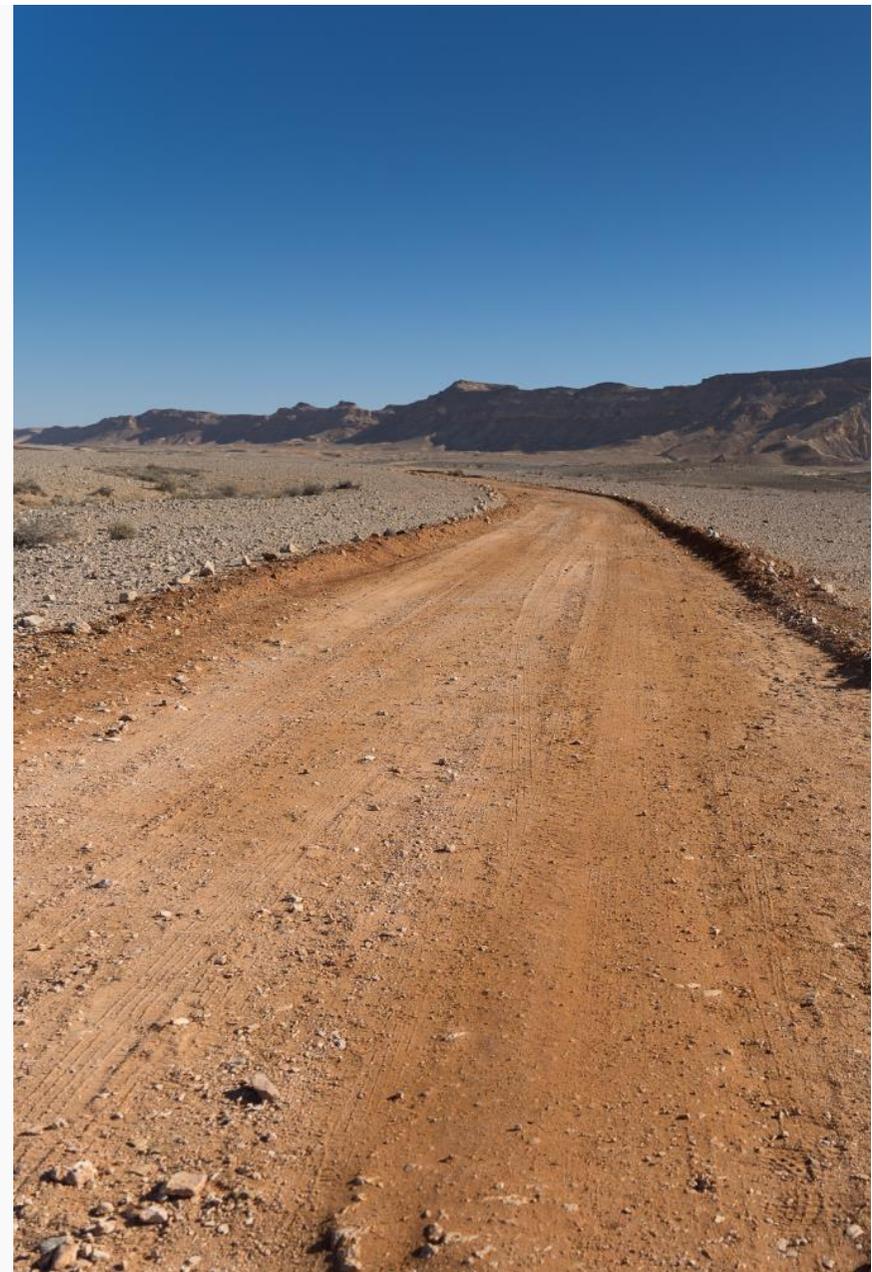
## 訴え 先祖の咎 エレミヤ14:20

【主】よ、私たちは自分たちの悪と、先祖の咎\*をよく知っています。本当に私たちは、あなたの御前で罪の中にあります。

\*積み重ねられてきたイスラエルの罪  
負の歴史からも目をそらさない

■ 自分自身の罪を認める。

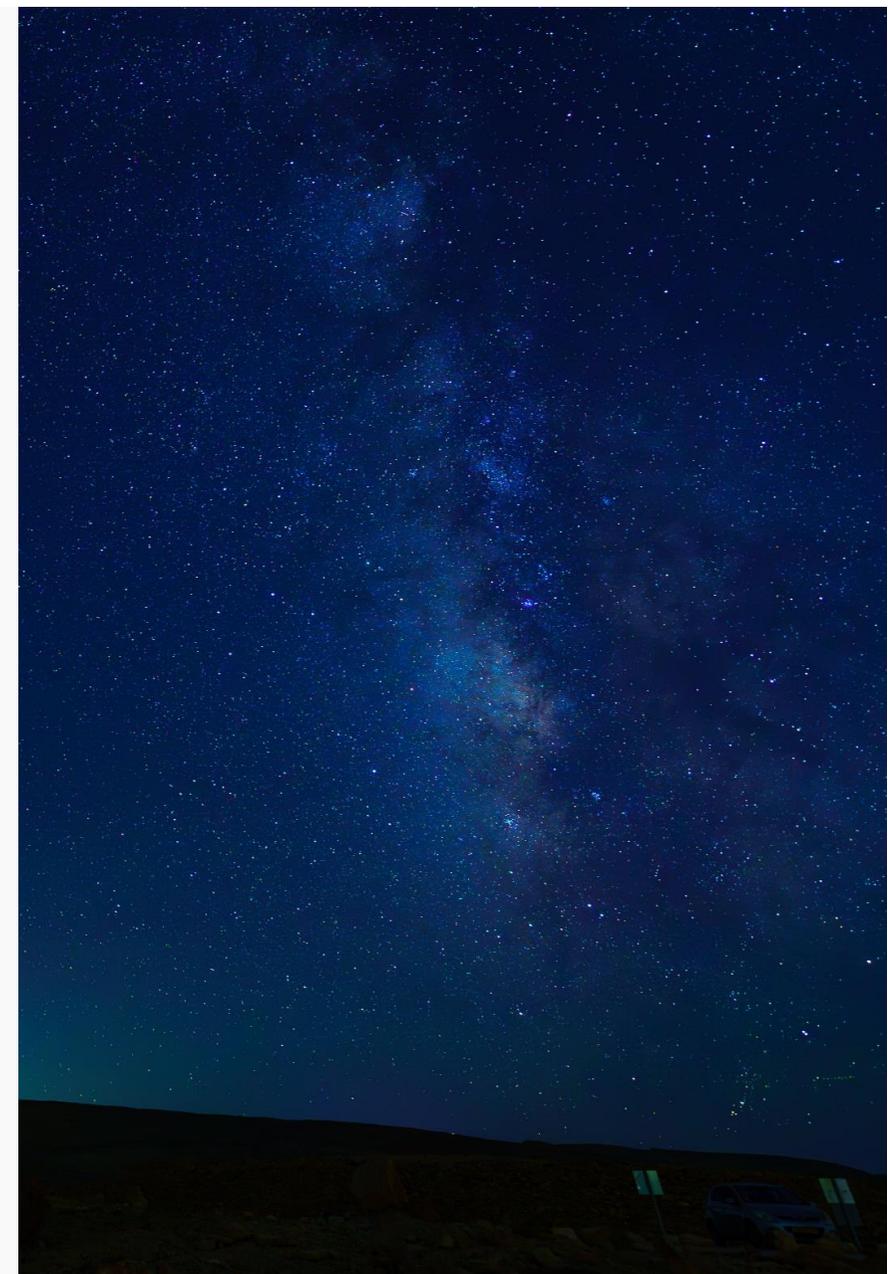
➔ 救いの大前提としての認罪の重要さ



## 訴え 御名のために エレミヤ14:21

御名のために、私たちを退けないでください。あなたの栄光の御座を辱めないでください。私たちとのあなたの契約を覚えていて、それを破らないでください。

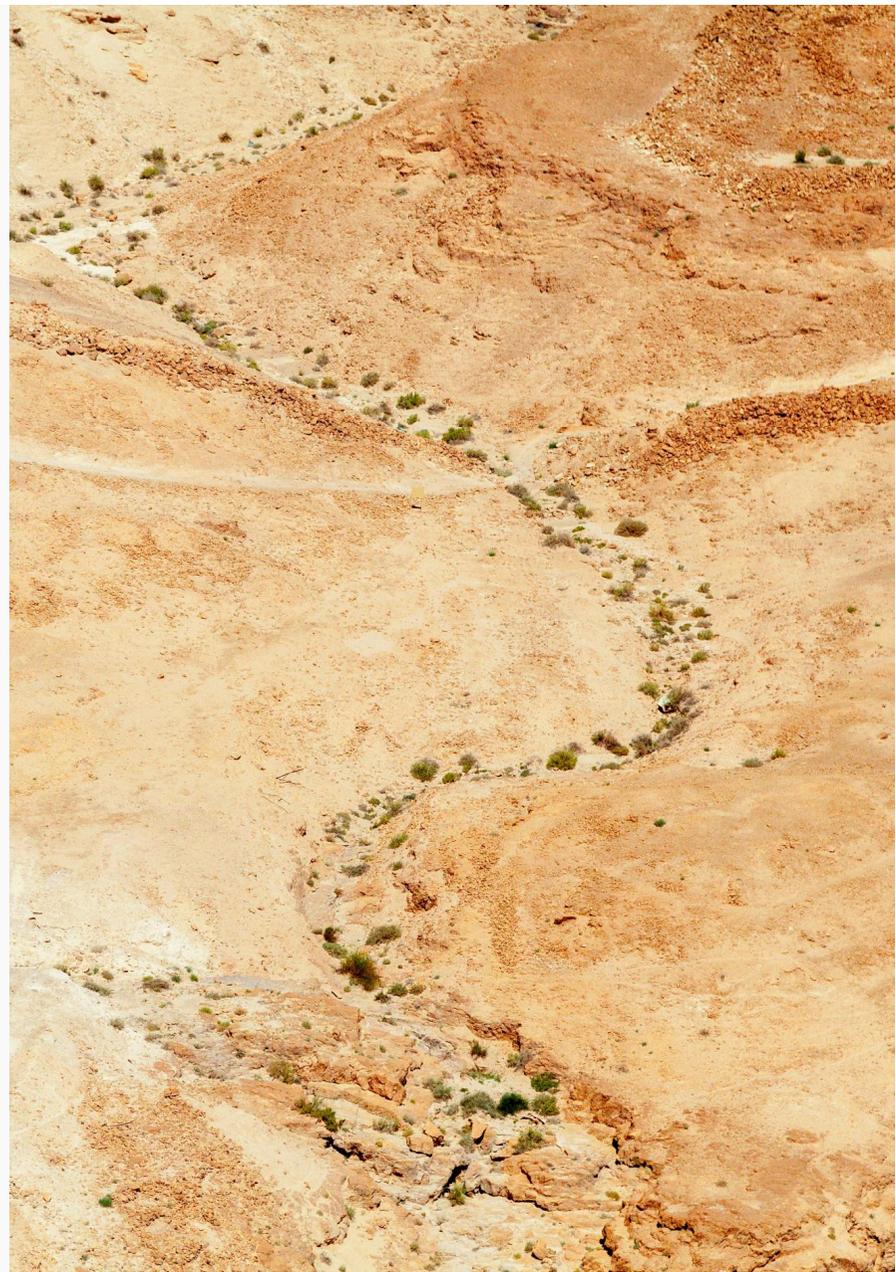
- 第一に訴えるのは、主の御名、栄光が侮られることがないようにということ。
- 訴えの根拠は、永遠の神の恵みの契約
  - ➔ アブラハムに一方的に約束された、恵みの上にイスラエルは存在する。



## 訴え 恵みの主に エレミヤ14:22

国々の空しい神々の中に、大雨を降らせる者がいるのでしょうか。それとも、天が夕立を降らせるのでしょうか。私たちの神、【主】よ、それは、あなたではありませんか。私たちはあなたを待ち望みます。あなたが、これらすべてをなさるからです。」

- 日照りはやみ、再び天から雨が降る。  
裁きは終わり、主が世界を回復される。





### Ⅲ. まとめと適用

恵みの雨に浸されて

雨期のワジ

## イスラエルに告げられた、律法を守るべき理由

### ■ 申命記11:10～11

なぜなら、あなたが入って行って所有しようとしている地は、あなたがたが出て来たエジプトの地のようではないからである。エジプトであなたは、野菜畑でするように、自分で種を蒔き、自分の力で水をやっていた。

しかし、あなたがたが渡って行って所有しようとしている地は、山と谷の地であり、**天からの雨**で潤っている。

## エジプトと イスラエルの違い

■ エジプト …豊かな大河ナイル川。洪水期に肥沃な土が流入、水が引いた後に種を蒔けば、自ずと恵みが。

→400年間、イスラエルは奴隷となりながらも、恵みを与えられ、守られ続けた。

■ イスラエル …半年は乾期。干上がらないのはヨルダン川だけ。雨は、神が天から与えられる。

→律法の遵守、神への信仰が常に試される

**信仰なしには、生きていけないのが、約束の地**

## 世の道と 信仰の道の違い

- **世の道** …無自覚でも、生きている間、恵みの雨は降り続ける。  
「父はご自分の太陽を悪人にも善人にも昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださる。マタイ5:45」
- **信仰の道** …天からの雨(神の恵み)を**意識**させられていく。  
「思い違いをしてはいけません。神は侮られるような方ではありません。人は種を蒔けば、刈り取りもすることになります。ガラ6:7」
- **信仰の成長と共に、刈り取りの意識が明確に。**  
主に従い、主の恵みに応答して生きていくよう、促されていく。

## 信仰の道を歩み続けていくために

- まず求められるのは、神が与えられている**恵みへの感謝**。
  - 主の恵みに**感謝**をささげるときに、喜びもあふれてくる。
- そして、恵みの核心である、**主の約束に信頼し、従う**こと。
  - **応答・実行**することで、身をもって恵みを味わい知らされる
- 当たり前になり、**感謝**が薄れると、喜びも失われていく。  
**応答と実行**なしに、信仰の成長はない。救いの確信は簡単に喪失。

求められるのは、恵みへの 喜びと感謝 応答と実行

## 私たちが告げるべきは、世の終わりの裁き

■ 偶像礼拝者へのパウロの必死の呼びかけ 使徒14:15

「私たちもあなたがたと同じ人間です。そして、あなたがたが**このような空しいこと**から離れて、天と地と海、またそれらの中のすべてのものを造られた**生ける神に立ち返る**ように、**福音**を宣べ伝えているのです。」

■ この時代に迫るのは、世の終わりの神の裁き。

求められるのは、悔い改めて**福音**を信じること。

## 私たちが告げるべきは、世の終わりの裁き

### ■ 偶像礼拝者への必死の呼びかけ 使徒14:16~17

「神は、過ぎ去った時代には、あらゆる国の人々がそれぞれ自分の道を歩むままにしておられました。

それでも、ご自分を証ししないでおられたのではありません。あなたがたに**天からの雨**と実りの季節を与え、食物と喜びであなただたの心を満たすなど、恵みを施しておられたのです。」

### ■ すべての人は主の恵みに生かされている(自然啓示)

特別啓示である**福音**を信じて救われるよう促されている。

## ★ 恵みの雨に浸されて ★

■ 神を恥とする者は、神に恥とされる。

恵みを与えられる神を拒めば、最後にはすべての恵みは奪われる。

→永遠の滅び

■ 喜び、感謝し、応答、実行し、主の恵みを最大限に味わい知ろう。

主の約束を信頼した者に、約束通りの恵みが与えられる。

→永遠のいのち

■ 主の恵みの生ける証人として、福音を掲げて遣わされて行こう。

**今ある恵みが、永遠の恵みとなるように!!**

てん とう  
「天のお父さま。わたしの<sup>つみ</sup>罪をゆるしてください

わたしは、<sup>かみ</sup>神の<sup>こ</sup>み子、<sup>しゅ</sup>主イエス・キリストが、

①わたしの<sup>つみ</sup>罪を<sup>あがな</sup>贖うために<sup>じゅうじか</sup>十字架で<sup>し</sup>死なれ、

②<sup>はか</sup>墓に<sup>ほうむ</sup>葬られ、

③<sup>みっかめ</sup>三日目に<sup>ふっかつ</sup>復活されたこと、<sup>しん</sup>を信じます。

<sup>つみびと</sup>罪人だった<sup>わたし</sup>私の上にも、<sup>しゅ</sup>主は<sup>めぐ</sup>恵みの<sup>あめ</sup>雨を<sup>そそ</sup>注いでくださっていました。

<sup>いま</sup>今、<sup>めぐ</sup>あなたの<sup>めぐ</sup>恵みを<sup>こころ</sup>心から<sup>よろこ</sup>喜び、<sup>かんしゃ</sup>感謝をささげます。

<sup>わたし</sup>私は、<sup>しゅ</sup>主の<sup>やくそく</sup>約束を<sup>しんらい</sup>信頼し、<sup>しゅ</sup>主の<sup>めいれい</sup>命令に<sup>したが</sup>従います。

<sup>しゅ</sup>主の<sup>めぐ</sup>恵みの<sup>い</sup>生ける<sup>しょうにん</sup>証人として、<sup>わたし</sup>ここから<sup>つか</sup>私を遣わしてください。

<sup>しゅ</sup>主イエス・キリストのみ<sup>な</sup>名によって<sup>いの</sup>祈ります。 アーメン」